

# Mr. Bassman (ベースマン列伝) vol.46

ジャズにおいてベース弾きとは、縁の下の力持ち、水先案内人といったやや日陰の存在。おまけに、ウッドベースなら持ち運びも大変……。だが、黙々とベースをウォーキングさせ、バンドをスイングさせることに魂を注ぐベースマンが、一度化けの皮を剥くとももの凄い名演・名盤が生まれるのだ。このコーナーでは、そんなジャズ・ベースマンの偉業を称えるとともに、ジャズ・ベースの素晴らしさを伝えていきたい。

## Monk Montgomery 【モンク・モンゴメリー】

### Profile

1921年10月10日、米国インディアナ州インディアナポリス生まれ。本名はWilliam Howard Montgomery。4兄弟1姉妹の次男として生まれ、後に名ギタリストとして活躍する三男のウエスとピアノ&ヴィブラフォン奏者として活躍した四男のバディは有名だが、長男でドラマーだったトーマスは16歳でこの世を去っている。妹のレナはピアノを弾いていた。プロ活動は30歳からで、それまでは地元のクラブでウッドベードを弾いていた。ベーシストとしてジミー・ブラントン、レイ・ブラウン、チャールズ・ミンガスに大きな影響を受け、50年代の初めにジャズで最初にエレクトリック・ベース（フェンダーのプレジジョン・ベース）を使い始める。53年にライオネル・ハンブトン楽団に参加。55年にシアトルに活動の拠点を移し、57年に弟バディと“マスター・サウンズ”を結成し、60年まで活動。60-62年はウエスとバディの3兄弟で“モンゴメリー・ブラザーズ”として活動。66年から70年までカル・ジェイダーのグループに参加。60年代よりフェンダーのジャズ・ベースを使用。74年には13人編成のバンドを率いて南アフリカ・ツアーを敢行。70年代も精力的に演奏活動を行う。78年に教則本『The Monk Montgomery Electric Bass Method』を発行。1982年5月20日、米国ラスベガスで癌により死去。享年60歳。

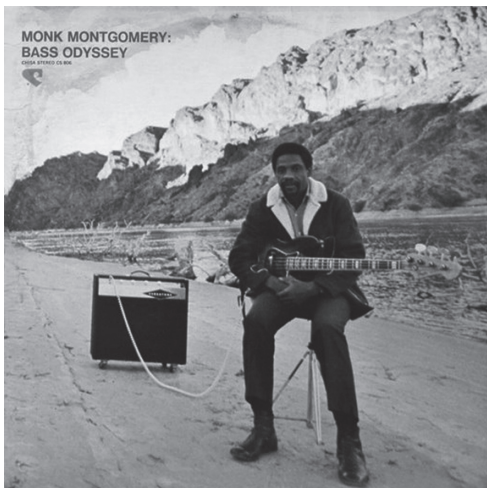


Photo: "Bass Odyssey" / Monk Montgomery (Chisa Records: C-806)

## ジャズで最初にエレクトリック・ベースを使用したパイオニア

本誌由来のベースマン、リロイ・ヴィネガーはモンク・モンゴメリーをはじめ、モンゴメリー・ブラザーズと同じインディアナ州インディアナポリス出身で、3兄弟より少し後にキャリアをスタートさせたが、同じベーシストとしてモンクとも交流があり、何を隠そうモンクとバディが在籍した“マスター・サウンズ”をバンフィック・ジャズ社のリチャード・ボックに推薦したのがリロイ・ヴィネガーだったと語られている。

モンクの特筆すべき功績として語り継がれているのは、1950年代の初めにジャズで最初にエレクトリック・ベースを使い始めたことだろう。当初は当然の様にウッドベースを弾いていたため、フェンダーのエレキベースをどう弾いたら良いかわからず、弟のウエスのギター奏法を真似して、親指の腹で弦を弾いてウッドベースの様な音を出していた。あのジャコ・パストリアスもモンクのファンだったと伝えられている。

### MM's Great Albums

自身のリーダー・アルバム他、モンゴメリー・ブラザーズやマスター・サウンズ名義での名作・名演に、サイドマンとして参加した名演も機会があれば聴いてみて欲しい。



#### ウォーターズ・エッジ マスター・サウンズ

(Fresh Sound: FSRCD-500) [Import CD]

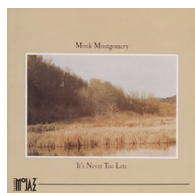
モンクとバディのモンゴメリー兄弟が在籍した伝説のユニット“マスター・サウンズ”のデビュー作からの10曲にレア音源2曲を収録。1957年録音。



#### モンゴメリーランド

ウエス、バディ&モンク・モンゴメリー  
(ユニバーサルミュージック: TOCJ-50187)

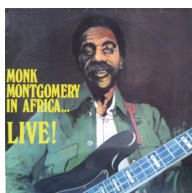
モンゴメリー・ブラザーズ(3兄弟)にウエスト・コーストの名テナー奏者ハロルド・ランド等が参加したバンフィック・ジャズの名盤。1958-59年録音。



#### イツ・ネヴァー・トゥ・レイト モンク・モンゴメリー

(Chisa Records: CS-801-DJ) [Import LP]

モンクのベース・ソロ作品。ベースが主旋律を奏で、モンク独特のうねるグルーヴィーなベースを堪能できるジャズ・ファンク作品。1969年録音。



#### モンク・モンゴメリー・イン・アフリカ...ライブ! モンク・モンゴメリー

(Philadelphia International Records: KZ-6012) [Import LP]

1974年11月9日、南アフリカ・ソウエトのオランド・スタジアムでレコーディングされたライブ盤。モンク率いる9人編成バンドによる4曲を収録。